

平成24年度東郷湖活性化プロジェクト推進会議 事業一覧

分野	no.	事業名	関係課	実施主体	備考
環境	1	水草肥料化	町民課	東郷池の水質浄化を進める会	
	2	東郷池を守るアダプトプログラム制度の推進	町民課	東郷池の水質浄化を進める会	
	3	水質浄化覆砂事業及び効果検証	建設水道課	鳥取県	終了
	4	内水面の環境保全	産業振興課	東郷湖漁業協同組合	
	5	稚魚放流調査	企画課	東郷湖・天神川サケの飼育放流プロジェクト	
観光	6	池の産物料理メニュー化促進	産業振興課	湯梨浜町商工会地域活性化委員会	
	7	カニバス事業	産業振興課	はわい温泉・東郷温泉旅館組合	
	8	特産品販売促進活動	産業振興課	産業振興課	
	9	観光商品造成戦略活動	産業振興課	産業振興課	
	10	燕趙園遊覧		燕趙園	
	11	道の駅燕趙園	産業振興課	燕趙園	
	12	ホワイトライアスロン in 湯梨浜	産業振興課	ホワイトライアスロン in 湯梨浜大会実行委員会	
	13	湯梨浜夏まつり	企画課	湯梨浜夏まつり実行委員会	
	14	中華コスプレ・プロジェクト		中華コスプレプロジェクト大会事務局	
	15	東郷湖ドラゴンカヌー大会		東郷湖ドラゴンカヌー大会実行委員会事務局	
産業	16	水源域森林育成作業	産業振興課	産業振興課	
	17	エコファーマーの推進	産業振興課	生産者	
	18	シジミの生息環境改善対策	産業振興課	東郷湖漁業協同組合	
資源	19	観光ルート整備	建設水道課	建設水道課	終了
	20	藤津公園の地盤沈下対策	建設水道課	鳥取県	終了
	21	東郷湖周道路整備事業	建設水道課	鳥取県	
	22	東郷荘絵図活用導入事業	生涯学習・人権推進課	生涯学習・人権推進課	
	23	ゆりはま塾	企画課、生涯学習・人権推進課	企画課	
	24	東郷湖・未来創造会議（天女のふる里づくり事業）	企画課（全課）	東郷湖・未来創造会議	
	25	ウォーキングリゾートプロジェクト	健康推進課 他	健康推進課	
	25-1	ウォーキングリゾートプロジェクト（大会情報）	健康推進課 他	鳥取県、町、東郷湖羽合臨海公園、NPO他	
—	26	東郷湖活性化プロジェクト推進会議	企画課 他	東郷湖活性化プロジェクト推進会議	

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	環境
目標	東郷池を昔の美しい姿に
数値目標	東郷池の水質（COD）4.5mg/l

No.	取組名	水草肥料化													
	関係課	町民課				関係者					実施主体	東郷池の水質浄化を進める会			
	実施計画	東郷池に繁茂する水草が枯れて腐敗し、水質の悪化を招く前にこれを取り出すことにより、池内の富栄養化物質の除去を行う。 また、刈取った水草は肥料として利用して環境学習や自然保護への啓発とする。 平成24年度も水草が発生しなかったため、刈取りを中止。 今年度の実施時期や刈取量については、生態系に配慮し、各機関と協議の上で決定する。						財源の確保				鳥取県みんなで守る湖沼の自然環境保全推進事業 補助金 0円 事業費 0円 補助率 県1/2 町1/2			
1	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画		鳥取県に補助金交付申請		参加団体等と実施の可否・実施の方法について検討			水草刈取実施	水草肥料・水草バーク材の配布		保育所・学校等で肥料利用			
		実績		鳥取県に補助金交付申請		参加団体等と実施の可否・実施の方法について検討			水草刈取中止						
	実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆鳥取県補助金を受けて実施（補助率 県1/2 町1/2） ◆生態系に配慮し、水草の発生量に注意する。刈取りは、専門機関や漁協から助言を受けておこなう。 ◆実施可能な場合、刈取りによって得られた水質浄化効果については広報を行う。 						進捗状況・実績（事業効果）				<ul style="list-style-type: none"> ◆東郷池内に水草がほとんど発生せず、水草の刈取りが不可能であった。 ◆原因の特定はできないが、今年度は降雨量少なく、また海面も高かったために、池内の塩分濃度が高くなり、水草の成長が阻害されたことが一因と思われる。 			
	事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆刈取量2t以上 ◆刈取量全量を肥料や土壌改良材としてリサイクルする。 						目標に対する達成度				中止（0%）			
	現在までの評価	—						最終評価				水草の発生がなく、刈取り実施ができなかった。			

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	環境
目標	東郷池を昔の美しい姿に
数値目標	東郷池の水質（COD）4.5mg/l

No.	取組名	東郷池を守るアダプトプログラム制度の推進													
	関係課	町民課				関係者		実施主体	東郷池の水質浄化を進める会						
	実施計画	住民活動により池周辺の環境美化を推進する「東郷池を守り育てるアダプトプログラム」を年度を通じて実施する。 平成24年6月町報でアダプトプログラム活動を周知。 平成24年度を通して、新規団体の勧誘を実施。 参加団体の活動が円滑に進むよう、ごみ袋・軍手の配布やごみ収集を行う。						財源の確保	鳥取県みんなで守る湖沼の自然環境保全推進事業補助金 事業費 92,755円 補助率 県1/2 町1/2						
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
	計画	各団体に前年度実績を照会	鳥取県の補助	町報に前年度実績を紹介	活動支援・新規参加団体勧誘・広報										
	実績	各団体に前年度実績を照会	鳥取県に補助金交付決定	町報に前年度実績を紹介	活動支援・新規参加団体勧誘・広報			新規参加2団体			新規参加1団体		新規参加1団体		
2	実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆鳥取県補助金を受けて実施（補助率 県1/2 町1/2） ◆活動を町報等で周知するとともに、年度を通して参加団体の勧誘を行う。また、参加団体と連携を取りながら、活動しやすいよう支援を行っていく。 今後の勧誘団体 東郷池周辺の自治区 学校 他 その他、すでに参加している団体へも、再度、町報の紹介記事等を送付して参加者の増に努める。						進捗状況・実績（事業効果）	<ul style="list-style-type: none"> ◆町報6月号で平成23年度の活動実績を広報。 ◆平成23年度 活動回数77回（前年度比24回増） 参加人数836人（前年度比119人増） 参加団体25団体（前年度比3団体増） ◆町内の団体に参加の勧誘をおこない、4団体と活動の合意書を締結。活動団体29団体となる。 ◆平成24年度 活動回数77回（前年度比24回増） 参加人数857人（前年度比21人増） 参加団体29団体（前年度比4団体増） ※新規団体…ル・サンテリオン東郷・湯梨浜町社協・ネットワークはなみ・北浜中学校科学部						
	事業の目標	参加団体30団体（5団体増） 参加人数1,000人（参加者2割増）						目標に対する達成度	80%（参加団体増目標4/5団体）						
	現在までの評価	-						最終評価	平成24年度 新規参加団体4団体で、3月18日現在 活動団体29団体となった。各団体からの活動人数等の報告は4月になるが、引き続き町報やホームページで活動を周知していきたい。（平成25年度は、アダプト活動団体・活動範囲を表示した看板1.2m×1.2m程度を作成予定）						

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	環境
目標	東郷池を昔の美しい姿に
数値目標	東郷池の水質（COD）4.5mg/l

No.	取組名	水質浄化覆砂事業及び効果検証													
3	関係課	建設水道課				関係者	鳥取県			実施主体	鳥取県				
	実施計画	水質悪化の原因となるヘドロを砂により封じ込めることにより、透明度の拡大、貧酸素影響の低減、悪臭発生の減少等の水質環境の改善を図るもの。 平成22年度で覆砂工事は終わり、平成21年度から実施している覆砂効果の検証調査を今年度も引き続き実施する。						財源の確保			(県事業) 予算額：8,116千円				
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画			打合せ会		現地調査							最終報告	
	実績	打合せ会		打合せ会			現地調査			中間報告		報告案説明会	最終報告		
実施の方針	覆砂施工により底質及び一部において底生生物に改善が見られたが、その効果及び持続性を検証するために継続して調査を行う。 以下の項目について、調査・検証を行う。 ・底質 ・底泥からの窒素・リンの溶出速度 ・溶存酸素消費速度 ・浮泥の再堆積状況 ・新生堆積物にかかる沈降物質、沈降量、沈降速度						進捗状況・実績 (事業効果)			覆砂工事は、平成21、22年度に水深3.5m以深の0.10km ² に実施した。 平成21～23年度に継続して、平成24年度も効果検証調査を実施し、その結果をとりまとめた。 ※調査結果の概要は以下のとおり。 ・覆砂施工により一定の効果が得られたが、浮泥の再堆積による窒素溶出抑制効果の減衰や溶存酸素消費量の不安定化もみられた。 ・リンの溶出抑制効果は継続しているが、深い場所などで嫌気的条件下になった場合に、効果が低下することが示唆された。 ・浮泥の再堆積は、河川からの流入物質だけでなく、内部生産（植物プランクトン）及び周辺浮泥の巻き上げも起因していた。					
事業の目標	◆覆砂による効果を検証する。 (覆砂による水質及び底生生物の改善)						目標に対する達成度			100%					
現在までの評価	—						最終評価			検証事業は計画通り実施された。 本調査結果を今後の施策検討に活かす。					

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	環境
目標	東郷池を昔の美しい姿に
数値目標	東郷池の水質（COD）4.5mg/ℓ

No.	取組名	内水面の環境保全												
4	関係課	産業振興課				関係者			実施主体		東郷湖漁業協同組合			
	実施計画	東郷池クリーンアップ事業 東郷池の湖面・湖底のゴミを回収し、適正に処理する。 東郷湖漁協を実施主体に、船舶・ジョレン等により湖底等のゴミを回収する。						財源の確保			湯梨浜町内水面漁場環境保全事業 補助率1/3 事業費800千円 実績745千円			
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
		計画						←		→				
		実績						←		→				
	実施の方針	東郷池の湖面・湖底のゴミを回収し、処理する。 平成21年度から県事業の支援を受けて継続実施してきたが、本年度より町単独事業として実施する。 湖面・湖底のゴミ類を回収することで、池の環境を保全すると共に魚貝類の生息域の拡大を図る。						進捗状況・実績 (事業効果)			10月27日 実施・完了			
	事業の目標	ゴミ回収量を前年の一割減を目標とする。 (24年度目標19.6㎡)						目標に対する達成度			75%【ゴミ回収量25%増 実績処理量24.5㎡】			
現在までの評価	—						最終評価			ハッポースチロールなど大型（体積大）ゴミが多く見られ処分量が増加したと思われるが、わずかずつではあるが減少傾向にある。				

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	環境
目標	東郷池を昔の美しい姿に
数値目標	東郷池の水質（COD）4.5mg/l

No.	取組名	稚魚放流調査															
5	関係課	企画課				関係者	企画課				実施主体	東郷湖・天神川サケの飼育放流プロジェクト					
	実施計画	サケの飼育放流プロジェクトに町として協力参加する。活動状況はホームページ等で紹介し、環境浄化に向けた啓発と東郷湖活性化プロジェクト事業の取り組みを広く宣伝する。								財源の確保				既定予算で対応			
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
		計画									←←←←	←←←←	←←←←	←←←←			
	実績	実績									←←←←	←←←←	←←←←	←←←←			
											←←←←	←←←←	←←←←	←←←←			
実施の方針	1 2月上旬 発眼卵受取（予定） 3月中旬 放流（予定）						進捗状況・実績（事業効果）				平成24年12月11日 発眼卵受取 平成25年1月 HP更新 稚魚飼育の途中経過 平成25年3月10日 放流 平成25年3月 HP更新 《プロジェクト参加》 湯梨浜町役場、田後保育所、はわいこども園、あさひ保育所、東郷支所、松崎幼稚園、衛生環境研究所 ほか						
事業の目標	◆事業の進捗状況を随時ホームページ等で公開する。						目標に対する達成度				75%						
現在までの評価	-						最終評価				◆進捗状況をホームページで公開したが、全町の取り組みとして、幅広く周知、啓発することができなかった。						

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	池の産物料理メニュー化促進													
6	関係課	産業振興課				関係者	湯梨浜町商工会地域活性化委員会			実施主体	湯梨浜町商工会地域活性化委員会				
	実施計画	現時点で、特段の新規実施メニューなし。 新たな池の産物料理メニュー化について、町商工会等と検討していく。							財源の確保			特になし			
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画	← 湯梨浜町商工会ホームページにレシピ掲載。「ゆりはま市」、「ゆりはま大漁まつり」にてシジミを活用した料理の出品。町内の飲食店でのメニュー化 →												
		実績	第9回泊さくらまつり(4月14日開催)で東郷池のしじみを使用した『鬼しじみ焼きそば』を商工会青年部が販売。				第2回中部食のみやこフェスティバル(9月1、2日開催)で東郷池のしじみを使用した『鬼しじみ焼きそば』を商工会青年部が販売。								
	実施の方針	湯梨浜町商工会ホームページで東郷池のシジミを活用した料理を広くPRする。 湯梨浜町主催の「ゆりはま市」、町商工会主催の「ゆりはま大漁まつり」にてシジミを活用した料理を出品し、観光客・住民等への周知を図る。							進捗状況・実績 (事業効果)			泊さくらまつり、中部食のみやこフェスティバル等で東郷池のしじみを使用した「鬼しじみ焼きそば」を販売することにより、多くの方にPRできた。メニュー化に向けて検討中。			
事業の目標	◆町内の飲食店でのメニュー化を図る。 (池の産物を活用した料理のメニュー化)							目標に対する達成度			75%				
現在までの評価	-							最終評価			各種イベントで東郷池のしじみを使用した「鬼しじみ焼きそば」を販売することにより、多くの方にPRできた。 メニュー化に向けて検討はしているが、しじみの不漁の影響もあり、イベントでの販売にとどまっている。 しじみが採れないことには、今後のメニュー化は困難だと思われる。				

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	カニバス事業														
7	関係課	産業振興課				関係者	はわい温泉・東郷温泉旅館組合			実施主体	はわい温泉・東郷温泉旅館組合					
	実施計画	はわい温泉・東郷温泉旅館組合事業で、冬季の誘客事業「カニバス」を実施。							財源の確保			はわい温泉・東郷温泉旅館組合事業で実施				
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
		計画							← 事業内容検討 →			← カニバス実施 →				
		実績							← 事業内容検討 →			← カニバス実施 →				
	実施の方針	カニバスツアーを従来どおり実施する。松崎地区の団体と連携し、街あるき新聞を作成・配付。旅館のみならず施設や飲食店への波及効果を狙う。						進捗状況・実績（事業効果）			<ul style="list-style-type: none"> ■12/15～3/31に実施。各方面へチラシを配布するなどしてPR。 ■松崎地区を中心として、東郷湖周辺を散策してもらうため、関係者で検討会を開催（10/下旬） ■利用実績は5,294人（昨年：4,830人） 					
	事業の目標	◆カニバスツアーを通じて誘客促進を図るとともに、町内施設への波及効果を狙う。						目標に対する達成度			100%					
現在までの評価	—						最終評価			計画通り実施し、昨年より1割増の結果。関西方面の集客対策として効果があった。						

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	特産品販売促進活動												
	関係課	産業振興課				関係者	産業振興課			実施主体	産業振興課			
	実施計画	①町の特産品（二十世紀梨等）について、東京新橋のアンテナショップにイベント出展するなど、町の魅力として発信する。（年1回以上） ②地元食材を使ったアイスクリームを開発。町の新しい食の魅力として発信していく。（年3回以上）						財源の確保			町特産品PR事業として、旅費、販売促進チラシ印刷等479千円計上。その他、観光協会、とっとり梨の花温泉郷事業等経費で対応。			
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
計画		←----- イベント出展 ----->												
実績		←----- イベント出展 ----->												
8	実施の方針	既定経費で対応。 ①町単独事業として、東京や関西地区など効果の上がることを考慮に入れ、販売促進活動を検討していく。（50%） ②県内イベントを中心に開催し、地元での認知度を高める。（50%）						進捗状況・実績 （事業効果）			■9/6～7に東京新橋のアンテナショップにおいて、二十世紀梨とアイスを出展し、町をPR ■アイスについては、9月末までに計8回の県内イベント出展したほか、20件近くのメディアに露出し、地元への周知を図った。 ■昨年開発した「二十世紀梨まるごとパイ」についても梨シーズンに合わせて販売。店頭では毎日完売するなど好評を得ている。			
	事業の目標	各種イベントへの出展を通して、食を素材とした湯梨浜の魅力発信に努め、湯梨浜の認知度向上を図る。						目標に対する達成度			80%			
	現在までの評価	—						最終評価			アイスについてPRを行い、周知に取り組んだ。今後の展開や推進体制を構築するよう平成25年度の計画を協議した。			

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	観光商品造成戦略活動													
	関係課	産業振興課				関係者	産業振興課				実施主体	産業振興課			
	実施計画	既存観光商品である今滝「滝床料理」企画、東郷梨選果場見学ツアー、野花梅溪散策ツアーの継続宣伝や維持に努めるとともに、4月から新たに企画スタートした「倭文神社」参拝プランを円滑に運営する。								財源の確保					
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
計画										通年実施（4企画）					
実績		滝床料理・梨選果場見学・倭文神社参拝													
9	実施の方針	既定経費で対応。 ◆既存の着地型観光商品宣伝（情報説明会、観光客誘致宣伝キャラバンの実施）及び維持。（50%） ◆ボランティアガイドを養成し、地域全体での観光おもてなしの機運を醸成する。（50%）						進捗状況・実績（事業効果）				<ul style="list-style-type: none"> ■9月末で滝床料理の利用が約900人。（前年より微減） ■6/19～20、9/19～27に旅行AGTを訪問し、4企画についてPR。AGTから好感触を得る一方、意見や要望もいくつかいただいた。 ■倭文神社参拝プランについては、メディア等への露出により訪れる観光客が増えている印象。団体も10回程度ツアー催行となった。 ■ボランティアガイドの養成について、関係課と協議し、12月に文化財保護委員や旅館関係者を対象に先進地視察を実施した。 			
	事業の目標	4つの着地型観光プランを活用して、湯梨浜の魅力発信に努め、湯梨浜の認知度向上を図る。						目標に対する達成度				90%			
	現在までの評価	—						最終評価				着地型観光プランについては、計画どおり実施。ガイド養成について、今年度は機運醸成のための先進地視察を実施した。実際の養成については次年度取り組むこととしている。			

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	燕趙園遊覧													
10	関係課						関係者	燕趙園			実施主体	燕趙園			
	実施計画	燕趙園～望湖楼発着とした東郷池遊覧を実施する。 団体ツアー等の受け入れを中心に、船の所有及び運行主体である望湖楼と協議しながら、誘客を促進する。							財源の確保			船の保持、使用等については望湖楼 燕趙園側棧橋に係る諸経費については燕趙園			
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画								随時受け入れ					
		実績		↔	↔				↔↔	↔↔	↔↔	↔			
	実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> 旅行会社を中心に遊覧船プランを提案。 燕趙園～望湖楼発着（片道はバス）の乗船・降船を行う。 						進捗状況・実績 （事業効果）			<ul style="list-style-type: none"> ◆ 5月27日 30名程度受け入れ。 ◆ 9月29日 25名受け入れ。 ◆ 10月1日 21名受け入れ。 ◆ 10月21日 19名受け入れ。 ◆ 10月28日 27名受け入れ。 ◆ 10月30日 18名受け入れ。 ◆ 11月4日 28名受け入れ。 ◆ 12月1日 18名受け入れ。 				
	事業の目標	年間利用者目標を2,000人とする。 ※H23年度実績1,905人						目標に対する達成度			9.3%				
	現在までの評価	—						最終評価			<ul style="list-style-type: none"> ◆受け入れ体制は常に整っている。 ◆悪天候によるキャンセルも一部あり。 ◆日中関係の悪化等により入園者数が減少しているため、遊覧船利用者も減少している。 				

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	道の駅燕趙園														
	関係課	産業振興課				関係者	燕趙園			実施主体	燕趙園					
	実施計画	平成23年4月23日燕趙園の売店・レストラン周辺が「道の駅」として認定され、再オープンした。これを契機に引地地区周辺の観光振興、地域の活性化に向けて取り組む。 道の駅に求められる「情報発信機能」・「休憩機能」・「地域の連携機能」という役割を念頭に置きながら、イベントの開催や情報の発信を充実し、地域の拠点施設として利用促進に努める。						財源の確保			既定予算で対応					
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
	計画		← 誕生祭 →						← 随時イベント開催 →							
	実績		← 誕生祭 →		← 中華コスプレ →		← 妖怪の館 →		← 三国志展 →		← 中華コスプレ →		← クリスマ →	← 正月 →	← 春節祭 →	
			← 黄金節 →			← 幻想のタベ →		← おまかせ野菜セット、梨ぶるる販売開始 →								
11	実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆「観る」・「食う」・「買う」の三つの柱で周辺の賑わいを創出する。 ◆湯梨浜町の魅力を情報発信し、地域経済への波及効果及び観光振興を図る。 ◆農産物販売拠点としての確立を図る。 ◆イベントを開催することにより地元特産品の情報発信や販売促進を行う。 						進捗状況・実績 (事業効果)			<ul style="list-style-type: none"> ◆4月21日～27日、誕生祭を開催 542人 ◆4月28日～5月6日 黄金節 3,927人 ◆5月19・20日 第12回中華コスプレ日本大会 958人 ◆7月27日～8月26日 妖怪の館 11,432人 入館 ◆8月13・14日 幻想のタベ (紙灯笼4500個、二胡とピアノのコンサート) 1,373人 ◆8月25日 燕趙園庭園花火 1,721人 入園 ◆9月7日～23日 三国志展 (15日～17日 三国志系コスプレ撮影会) 3,741人 ◆11月10・11日 中華コスプレアジア大会 1,419人 ◆12月23・24日 燕趙園のクリスマス 320人 ◇旬のおまかせ野菜セット (9月～ 2,500円) ◇オリジナルプリン『梨ぶるる』(9月～ 1,000円～1,500円) ◆1月1～3日 正月 (餅入りぜんざいのふるまい) 526人 ◆2月9日～11日 春節祭を開催 1,011人 ◆その他；中国芸術文化公演、中国語講座、二胡とふれあう日、太極拳ふれあいの日を開催 					
	事業の目標	拠点施設として、周辺の賑わいを創出する。 ◆道の駅利用者の集客促進を図る。 ◆農産物卸売者の生産及び販売促進を図る。						目標に対する達成度			90%					

現在までの評価	◆今後も、燕趙園のイベント開催時に合わせてイベントを開催するなど、燕趙園及び道の駅燕趙園を中心とした賑わいを演出する。 ◆オリジナル商品の販売を促進する。	最終評価	道の駅の集客促進のために燕趙園の各種イベント、道の駅1周年誕生祭、軽トラ市などを確実に実施したが、尖閣諸島問題を発端に燕趙園利用者の減少傾向が続き、その影響もあり利用者数が伸びなかった。今後は関係機関との連携を図りながら集客力向上のためのイベントの充実強化に努めたい。
---------	--	------	--

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	湯梨浜夏まつり													
13	関係課	企画課				関係者	湯梨浜夏まつり実行委員会				実施主体	湯梨浜夏まつり実行委員会			
	実施計画	地域に根付いた伝統行事や湖上花火大会など東郷池の魅力向上を図るとともに、地域活性化及び観光振興に向けた取り組みを実施する。							財源の確保			補助金、寄付金等			
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画		←				→							
		実績		←→		↔	★		◆	◆					
	実施の方針	実行委員会で祭りの内容等を決定、実施する。 HP、観光雑誌などを通し、全国PRを行う。							進捗状況・実績 (事業効果)			◆5月10日 水郷祭実行委員会開催〔内容・業務分担確認〕 ◆5月23日 湯梨浜夏まつり実行委員会開催〔内容・予算協議〕 ◆7月9日 水郷祭実行委員会開催〔内容・予算確認〕 ◆7月11日 湯梨浜夏まつり実行委員会開催〔内容・予算確認〕 ◆7月22日 水郷祭開催 ◆9月27日 水郷祭実行委員会開催〔反省会〕 ◆10月15日 湯梨浜夏まつり実行委員会開催〔反省会〕 ※HPアクセス数2,937件〔6月465件、7月2,233件、8月239件〕 ※民間企業（雑誌・HP等）によるPR 12件			
事業の目標	◆湯梨浜夏まつりの認知度の向上させるため、湯梨浜夏まつりHPのアクセス数3,000以上（6～8月）							目標に対する達成度			98%				
現在までの評価	-							最終評価			◆HPアクセス数 本年度は2,937件（6月465件、7月2,233件、8月239件）と前年度（2,691件）を上回ったが、目標には届かなかった。 ◆民間企業（雑誌・HP等）によるPR 12件				

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	中華コスプレ・プロジェクト													
	関係課						関係者	中華コスプレプロジェクト大会事務局	実施主体	中華コスプレプロジェクト大会事務局					
	実施計画	湯梨浜町及び東郷池畔にある中国庭園「燕趙園」の認知度を高めていくとともに、温泉地を中心とした観光振興等幅広い波及効果を期待する。						財源の確保			寄付、補助金、参加費等				
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
計画		中華コスプレ日本大会						中華コスプレアジア大会							
実績		中華コスプレ日本大会													
14	実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆全国から参加者を募り、幅広く湯梨浜町をPRする。 ◆若者の確保と交流人口の拡大を図る。 						進捗状況・実績（事業効果）			<ul style="list-style-type: none"> ◆第12回中華コスプレ日本大会 平成24年5月19日（土）、20日（日）開催。 194名参加。 撮影会・交流会 ◆第5回中華コスプレアジア大会 平成24年11月10日（土）、11日（日）開催。 193名参加 【日本国内170名、海外23名（中国・韓国・香港・台湾）】 *今回初めての企画として「中華グルメの祭典」「中国アニメ上映会」「中国アニメ映画監督とのシンポジウム」を開催した。 				
	事業の目標	参加者の増加を図り、本町及びイベントの魅力を発信する。 ◆参加者数を前年度以上とする。 〔平成23年度日本大会：112名、アジア大会：155名（内、韓国から11名）〕						目標に対する達成度			100%				
	現在までの評価	-						最終評価			<ul style="list-style-type: none"> ◆日本大会、アジア大会とも前年度実績を上回った。専用ブログが徐々に浸透してきたことや、まんが王国とっとり共催イベントとして周知が図れたことが大きな要因であると思われる。 ◆参加者の大半はほぼリピーターであるが、半分以上が新規の参加者であり、インターネット戦略が新たな参加者の確保、掘り出しにつながっている。（*アジア大会の海外参加者についてはリピーターなし） ◆更衣室の拡大、本町を巡回するループバスの運行（今滝、倭文神社、めぐみのゆ公園など）、宿泊施設への送迎など、参加者の満足度の向上に努めた。 				

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	東郷湖ドラゴンカヌー大会													
15	関係課					関係者	東郷湖ドラゴンカヌー大会実行委員会事務局			実施主体	東郷湖ドラゴンカヌー大会実行委員会事務局				
	実施計画	東郷池の魅力向上、地域活性化、観光振興に向けた取り組みを実施する。						財源の確保			寄付、補助金、参加費等				
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画			← 参加者募集 →		← ドラゴンカヌー大会 →								
	実績			← 参加者募集 →		← ドラゴンカヌー大会 →									
実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆各種の部門設定により、幅広い参加者を募り湯梨浜町をPRする。 ◆会場はハワイ夢広場。（昨年大会から、あやめ池スポーツセンターより会場変更） ◆昨年の反省を踏まえ、屋台等を充実しながら参加者の満足度の向上を図る。 						進捗状況・実績（事業効果）			<ul style="list-style-type: none"> ◆第12回東郷湖ドラゴンカヌー大会 平成24年6月19日（火）参加受付開始（～8月5日） 平成24年8月26日（日）開催 ◆76チームの参加（県内66チーム、県外10チーム） 					
事業の目標	参加チームの増加を図り、幅広く東郷池の魅力を発信する。 ◆目標100チーム 県内外のチームを幅広く募る。						目標に対する達成度			76%					
現在までの評価	-						最終評価			<ul style="list-style-type: none"> ◆大会日程が他のドラゴンカヌーイベントと重なり、例年参加をしているチームの参加がいただけなかったために、参加チーム数が伸びなかった。しかし、地元や新しいチームの参加は増えているため、日程などがうまく調整できれば、参加チーム数を増やす要素はある。 ◆屋台等の充実については幅広く参加を募り、近隣では琴浦ぐるめストリートなどからも出店をいただくなど、にぎやかに開催することができた。 					

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	産業
目標	東郷池の周辺環境を活かした農林水産業の振興を
数値目標	シジミ年間漁獲量200トン

No.	取組名	水源域森林育成作業														
16	関係課	産業振興課				関係者	産業振興課				実施主体	産業振興課				
	実施計画	緑の産業再生プロジェクト事業による間伐事業等による森林整備の推進。竹林整備事業と併せてタケノコ生産の振興を図り里山環境の改善を推進。中部森林組合によるクヌギ分収造林の推進。						財源の確保				緑の産業再生プロジェクト事業補助金 鳥取県森林環境保全税関連事業（竹林整備事業）補助金				
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
		計画	森林組合等と調整・森林現況調査等				広報・PR		間伐事業・竹林整備事業等の実施				竹林整備と併せてタケノコ生産PR			
	実施スケジュール	実績	森林組合等と調整・森林現況調査等				広報・PR		間伐事業・竹林整備事業等の実施							
		実施の方針	森林組合等と連携し、森林巡視調査の実施及び間伐事業等の推進を図る。森林、竹林所有者への広報、PRにより、事業実施の推進を図る。竹林整備については、タケノコ生産と併せて推進していく。						進捗状況・実績 (事業効果)				◆現在 竹林整備事業：0.59ha実施 緑の産業再生プロジェクト事業（間伐）：5.0ha実施中 (H25年度繰越)			
	事業の目標	◆竹林の整備1.5ha以上、森林間伐20ha以上の推進。						目標に対する達成度				竹林の整備39%、森林間伐0%				
現在までの評価	—						最終評価				竹林、森林間伐事業を推進しているが、事業費の負担や自主管理経費負担でなかなか進んでいないのが現状である。					

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	産業
目標	東郷池の周辺環境を活かした農林水産業の振興を
数値目標	シジミ年間漁獲量200トン

No.	取組名	エコファーマーの推進													
17	関係課	産業振興課				関係者	倉吉農業改良普及所				実施主体	J A鳥取中央湯梨浜営農センター			
	実施計画	環境にやさしい果樹経営農業者の育成。 東郷池の水質に影響ある農薬・化学肥料の使用量低減を図る。 農薬散布後の残農薬処理を適正に行う。							財源の確保						
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画							← 推進計画策定					→ 啓発	
		実績				← 残農薬適正処理の指導等									→ 普及体制の確認
	実施の方針	減農薬、減化学肥料に取り組むことにより、特産二十世紀梨、並びに新甘泉等の新品種梨のグレードアップを目指すと共に、池の水質保全に努める。						進捗状況・実績 (事業効果)			◆各支部を通じて、防除後の残農薬の適正処理について、周知・指導した。 ◆農薬希釈時等に使用する東郷地区4箇所の給水施設において注意喚起をした。 ◆梨の指導会において、エコファーマー認証制度について普及指導員を通じて啓発活動を行った。				
	事業の目標	果樹農家エコファーマー認証制度の策定						目標に対する達成度			50%				
現在までの評価	—						最終評価			・農薬の適正管理について指導を徹底的に行うことができた一方、より実効性を高めるため、今後は農業者自らがチェックする体制を構築していく必要がある。 ・果樹農家に対してエコファーマー認証制度について啓発したが、今後は普及に向けた具体的な取り組みが必要となる。					

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	産業
目標	東郷池の周辺環境を活かした農林水産業の振興を
数値目標	シジミ年間漁獲量200トン

No.	取組名	シジミの生息環境改善対策													
18	関係課	産業振興課				関係者	鳥取県栽培漁業センター・鳥取県			実施主体	東郷湖漁業協同組合				
	実施計画	シジミの生息環境改善と増殖を図ると共に、東郷池の水質浄化を図る。						財源の確保			東郷湖漁協漁業振興補助金 町補助 1/3 事業費 1,000千円 実績 1,051千円				
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画							←						
		実績							←						
	実施の方針	東郷湖漁協により実施する。 海砂2,000m ³ を、水深2m付近、泥分50%以上のシジミの生息密度が高い地点に隣接する区域に散布する。 例年10月頃に実施しているが、産卵前の6～7月が実施適期である。						進捗状況・実績 (事業効果)			◆覆砂事業：11月3日～28日(25回)実施 ◆稚貝放流については、今年度は稚貝の確保が難しく、10月26日に対策会議を開催した。				
	事業の目標	継続して実施し、覆砂実施区域の生息密度の向上に努める。						目標に対する達成度			100%				
現在までの評価	—						最終評価			着実にシジミ生息域を拡大しつつあるが、原因不明(夏場の異常熱波による環境悪化が要因と思われる)の稚貝減少に困惑している。来年度は稚貝確保のため、底地改善(ゴミ除去等)を実施予定している。					

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	資源
目標	東郷池周辺の地域資源を磨き次の世代への継承を
数値目標	各事業の目標値を90%以上達成

No.	取組名	観光ルート整備															
19	関係課	建設水道課				関係者	建設水道課				実施主体	建設水道課					
	実施計画	今滝へ大型観光バスでの乗り入れを可能とするため、町道今滝線の改良を実施する。								財源の確保				(町予算：社会資本整備総合交付金) 予算額：40,000千円			
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
		計画	← 交付申請～決定 →		← 測量調査・用地交渉・関係機関協議など →									← 道路改良工事 →			
	実績	← 交付申請 →		← 交付決定 →		← 測量調査・用地交渉・関係機関協議など →									← 道路改良工事 →		
	実施の方針	平成24年度内で工事完成まで実施する。						進捗状況・実績 (事業効果)				○当事業について国費の内示があり、交付申請を提出。 ○用地測量等業務を9月に発注し、測量等実施完了。事業実施に向けた関係機関協議、用地交渉も計画通り完了。 ○11月中旬まで今滝への観光客の出入りがあったため、11月中に工事発注し工事着手。順調に工事進捗が図られ、町道今滝線の道路改良事業は完了。					
事業の目標	道路拡幅工事を実施することにより、大型観光バス等の利便性に寄与する。						目標に対する達成度				100%						
現在までの評価	—						最終評価				町道今滝線を利用する大型観光バス等の利便性の向上は図れた。今後、継続して当路線の利用状況を確認していくことが必要。						

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	資源
目標	東郷池周辺の地域資源を磨き次の世代への継承を
数値目標	各事業の目標値を90%以上達成

No.	取組名	藤津公園の地盤沈下対策												
20	関係課	建設水道課				関係者	鳥取県				実施主体	鳥取県		
	実施計画	地盤沈下対策工事は、平成24年6月末までの完了を目指す。 ◆改修計画 ①多目的広場②カヌー乗場③水生植物園④あやめ池スポーツセンター西側の浸水対策⑤めだか池周辺の浸水対策⑥駐車場内の浸水対策							財源の確保			(県予算) ・平成23年6月定例会において、地盤沈下対策工事費が計上。 ・全事業費80,000千円(内繰越事業費58,000千円)		
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
		計画		改修工事	→									
		実績		改修工事完了	→									
	実施の方針	地盤沈下対策工事を計画通り進捗させる。							進捗状況・実績(事業効果)			○工事は、平成23年10月下旬から現地着手。 ○工事の一部を、現在繰越事業で実施中、平成24年6月末までの完了を目指す。 ○工事進捗状況【平成24年6月末ですべて完成】 ①多目的広場：完成 ②カヌー乗場：完成 ③水生植物園：完成 ④あやめ池スポーツセンター西側の浸水対策：完成 ⑤めだか池周辺の浸水対策：完成 ⑥駐車場内の浸水対策：完成		
事業の目標	◆浸水区域を改修し、公園利用者の安全性及び利便性の向上を図る。							目標に対する達成度			100%			
現在までの評価	-							最終評価			概ね計画通りの進捗により事業完了。浸水区域の改善が図られ、公園利用者の安全性及び利便性の向上が図られた。			

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	資源
目標	東郷池周辺の地域資源を磨き次の世代への継承を
数値目標	各事業の目標値を90%以上達成

No.	取組名	東郷湖周道路整備事業												
	関係課	建設水道課				関係者	鳥取県				実施主体	鳥取県		
	実施計画	東郷湖周道路で歩道未整備区間は、県道の藤津～宮内区間と松崎駅前区間となる。平成24年度に藤津～宮内区間は事業着手、松崎駅前区間は東郷池河川整備計画との関連があるため、来年度以降に調査費を予算要求する予定。						財源の確保				(県予算) ○平成24年度事業費20,000千円(測量設計) 県道東郷羽合線(藤津～宮内区間)歩道設置事業 ○平成24年度事業費6,000千円(調査) 県道倉吉青谷線(松崎駅前区間)線形改良事業		
21	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
		計画			←設計業務発注					←測量調査設計業務実施				
		実績			←設計業務発注					←測量調査設計業務実施				
	実施の方針	◆県道東郷羽合線(藤津～宮内区間)歩道設置事業 計画延長L=900m、W=5.5m(9.25m) 当路線の測量調査設計業務を実施する。						進捗状況・実績 (事業効果)				○平成24年度予算において、県道東郷羽合線(藤津～宮内区間)歩道設置事業費が確保され、事業着手が決定。 ○測量調査設計業務を7月発注済、現在業務を実施中、業務期間の今年度末に実施設計が完了。 ○平成24年度補正予算において、県道倉吉青谷線(松崎駅前区間)線形改良調査費が確保され、事業着手が決定。(3月発注 繰越)		
	事業の目標	歩道設置による歩行者の安全確保と幅員狭小区間の解消による交通の円滑化。						目標に対する達成度				100%		
	現在までの評価	概ね計画通りの進捗となっている。 来年度以降、用地買収・本工事に着手し、事業の進捗を図る。 (平成28年度事業完了予定)						最終評価				計画通り実施された。 次年度以降用地買収・工事に着手する。		

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	資源
目標	東郷池周辺の地域資源を磨き次の世代への継承を
数値目標	各事業の目標値を90%以上達成

No.	取組名	東郷荘絵図活用導入事業														
	関係課	生涯学習・人権推進課				関係者	生涯学習・人権推進課				実施主体	生涯学習・人権推進課				
	実施計画	◆文化財解説ボランティアの活用及び研修 ◆文化財啓発講演会						財源の確保			既定予算で対応					
実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
	計画			← 第1回ボランティア研修 →					← 第2回ボランティア研修 →			← 湯梨浜町歴史講演会 →				
	実績			6/27 ふるさと再発見湯梨浜講座「羽衣石を訪ねる」				11/8湯梨浜町文化財見学会として鳥根県出雲市「古代出雲の文化を尋ねる」を実施参加29名		12/11岡山県高梁市・真庭市のボランティアガイドについて視察参加21名		3/14ふるさと再発見湯梨浜講座「長江を訪ねる」参加27名 3/17 歴史講演会開催				
22	実施の方針	◆文化財解説ボランティアの資質の維持及び向上のため、定期的に毎年2回研修会（町内文化財見学会）を開催し、その際に案内役の実習を実施する。 ◆東郷池周辺の文化財をテーマに歴史講演会を開催する。						進捗状況・実績（事業効果）			◆研修会を3回開催。 ◆解説ボランティアの養成に向け、10月16日の産業振興課・企画課・生涯学習人権推進課の3課協議を受け、12月11日に岡山県高梁市・真庭市に出向き研修。 ◆歴史講演会を1回開催。					
	事業の目標	◆恒常的な文化財解説ボランティアの配置。 ◆東郷湖周辺の貴重な文化財について町内外へ発信。						目標に対する達成度			100%					
	現在までの評価	講演会等を開催し、ボランティア養成及び情報発信は予定通り進捗。 ボランティア配置については、今後も養成に向け引き続き努力する。						最終評価			湯梨浜町内の文化財をめぐる「ふるさと再発見湯梨浜講座」（年2回実施）も定着しつつある。また、県外の文化財見学会等にも多くの参加者があり好評であった。ふるさと再発見講座は東郷荘絵図に関連し、東郷池周辺地区（羽衣石、長江）で開催した。今後、事業実施だけに終わらず、ボランティアガイド養成講座としての位置付けを明確にし事業を実施していく段階にきており、そのための参加者の意識高揚を図る必要がある。また、絵図に描かれている文化財等を中心に調査・確認し、歴史マップ作成やウォーキングマップ等への掲載、案内看板の見直し等、文化財の活用方法を検討する必要がある。					

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	資源
目標	東郷池周辺の地域資源を磨き次の世代への継承を
数値目標	各事業の目標値を90%以上達成

No.	取組名	ゆりはま塾														
23	関係課	企画課、生涯学習・人権推進課					関係者	企画課			実施主体	企画課				
	実施計画	町の歴史、伝統、自然等に関する講座で知識・技術等を習得し、次世代への継承を図る。							財源の確保			既定予算で対応				
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
		計画	←-----													
		実績	----->													
	実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆学習会（塾生主催）年6回程度開催 ◆ゆりはま塾（教委主催）年4回程度開催 ◆生涯学習・人権推進課等と連携して事業を実施 							進捗状況・実績（事業効果）			<ul style="list-style-type: none"> ◆5月18日 第3回学習会（塾生主催） ◆6月22日 第4回学習会（塾生主催） ◆6月27日 第5回ゆりはま塾（教委主催） ◆7月27日 第5回学習会（塾生主催） ◆9月14日 第6回学習会（塾生主催） ◆11月30日 第7回学習会（塾生主催） ◆12月11日 第6回ゆりはま塾（町・観光協会・県観光連盟主催） ◆1月25日 第8回学習会（塾生主催） ◆3月14日 第7回ゆりはま塾（教委主催） ◆3月15日 第9回学習会（塾生主催） ◆3月17日 第8回ゆりはま塾（教委主催） 				
事業の目標	事業の進捗状況を随時ホームページ等で公開する。							目標に対する達成度			100%					
現在までの評価	随時ホームページで活動状況を紹介した。							最終評価			学びたいテーマは塾生同士で話し合っ決めて、自主的に学習するようになっている。引続き各種講座や講師派遣など、生涯学習・人権推進課等と連携しながら進めていく。また、今後は、継承活動やガイドについて理解を深めるための研修も開催していく。（*H23.11.2発足。現在、塾生8名）					

事業の目標	<p>◆提案事業の推進に努めるとともに、アクションプログラムを2つ以上具現化する。 ◆進捗状況を随時ホームページで公開する。</p>	目標に対する達成度	100%（推進中）
現在までの評価	<p>■天女キャラクターデザインについて、特許庁より正式に商標登録。（平成25年3月29日付） ■天女キャラクター愛称について、県内131名・172作品（内、湯梨浜町107作品）から応募あり。天女キャラクター選定委員会（特別審査委員による審査を含む）による厳正な審査、商標出願前簡易調査の結果を踏まえ、現在、商標登録出願中。（平成24年12月14日出願） ■天女キャラクターが町民をはじめ、多くの方々に愛され、親しまれる活用を促すために、デザインマニュアルを作成。愛称の登録査定後、本マニュアル及び使用に関する要綱により運用する予定。 ■郷土愛の醸成や町内外へのタウンセールスに寄与することを目的として、町民をはじめ多くの方々に愛され、親しまれる機運を醸成するために着ぐるみを製作。完成後、使用に関する要綱及び使用マニュアルにより運用予定。 ■天女キャラクターを通じた「天女のふる里づくり」の普及啓発、町内外への情報発信を図るため、ノベルティグッズを製作。各種イベント等で活用予定。 ■東郷湖・未来創造会議で提起した「ウォーキングリゾートプロジェクト」の推進を図るため、町商工会で事業採択となった地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト[東郷湖周“げんきウォーキング”プロジェクト事業]で組織する特産品開発・観光開発・情報発信各部会において取り組み内容を協議。事業成果については、以下のとおり。 【特産品開発部会】 □野花豊後を使った「げんき梅」の開発 □梅酢を使ったレシピの開発 □「げんき梅」のロゴを作成し、パンフレットなどのツールを試作 【観光開発部会】 □ウォーキングコースの策定 □ガイドマップ（milimili）の作成 【情報発信部会】 □プロジェクト専用のホームページ、フェイスブックを開設 ■天女キャラクターデザインの募集、結果報告のほか、天女シンポジウム開催告知、報告など、進捗状況をホームページ、広報紙に掲載。</p>	最終評価	<p>■東郷湖・未来創造会議で提言を受けたものの内、特に、天女キャラクターを通じたイメージ戦略事業を中心に事業展開、具現化することができた。ただし、事業の性格上、単年で完結するものではなく、来年度以降の継続的な宣伝活動の充実が必要であり、あらゆる機会を捉えて、普及啓発に努めるものとする。</p> <p>※天女キャラクター愛称については、現在、特許庁に商標登録出願中。商標出願前簡易調査の結果を踏まえ、出願案件が他商標と類似するとの拒絶理由を通知される可能性があることから未発表。登録の如何は特許庁の判断によるものであり、その期間は不確定。（平成24年度末現在）</p>

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	資源
目標	東郷池周辺の地域資源を磨き次の世代への継承を
数値目標	各事業の目標値を90%以上達成

No.	取組名	ウォーキングリゾートプロジェクト														
	関係課	健康推進課、企画課、生涯学習・人権推進課、長寿福祉課				関係者	ウォーキング関係団体、スポーツ推進委員				実施主体	健康推進課				
	実施計画	住民の健康増進を推進するとともに、東郷湖周辺を中心とするウォーキングの普及啓発を図るため、ノルディックウォーク公認指導員を養成し、関係団体と連携を図りながらウォーキングの講習会や大会等を開催する。また、中部福祉保健局が実施する「みんなでノルディックin中部事業」の中で湯梨浜町のコース設定をして町内外へ普及啓発を図る。						財源の確保				○ノルディック・ウォーク公認指導員養成事業 388千円 (うち県補助金150千円) ○ノルディックウォーキング教室事業 147千円				
25	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
		計画		公認指導員養成講座受講生の募集			公認指導員養成講座		ノルディック・ウォーク普及啓発事業の実施				成果の検証、次年度に向けた取り組み			
		実績		公認指導員養成講座受講生の募集			公認指導員養成講座		ノルディックウォーキング教室等の開催				公認指導員会			
	実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆一般公募8名、スポーツ推進委員2名、合計10名のノルディックウォーク公認指導員を養成する。 ◆養成後の公認指導員を講師として講習会等を実施するとともに、ウォーキングを普及啓発している関係団体やボランティアガイドなどとも連携を図る。 ◆みんなでノルディックin中部事業で設定されるコースの普及啓発を図る。 						進捗状況・実績 (事業効果)				<ul style="list-style-type: none"> ■7月1日(1日コース)、7月28日・29日(2日コース)の2回、ノルディック・ウォーク公認指導員養成講座を開催して、10名の公認指導員を養成した。 ■8月18日(ナイトハイクと共催)、9月11日、23日、10月2日、10月28日、11月25日、1月3日の計7回ノルディックウォーキング教室を開催し、養成した公認指導員に講師として指導していただいた。 ◇延べ参加者数 202人 ■地域、団体等の要請による健康教室においてノルディックウォーキング教室を4回開催した。 ◇延べ参加者数 99人 ■公認指導員会 12月12日、3月26日 				
	事業の目標	ノルディック・ウォーク普及啓発事業参加者を延べ300人以上とする。						目標に対する達成度				100%				
	現在までの評価	-						最終評価				ノルディック・ウォークに関する認知度が徐々に向上し、地区健康教室や公民館などの要請による教室も開催できた。さらなる普及促進に努めたい。				

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	資源
目標	東郷湖周辺の地域資源を磨き次の世代への継承を
数値目標	各事業の目標値を90%以上達成

No.	取組名	ウォーキングリゾートプロジェクト（ウォーキング・ノルディックウォーキング大会）													
	関係課	—					関係者	—					実施主体	鳥取県、湯梨浜町、東郷湖羽合臨海公園、NPO他	
	実施計画	東郷湖周で開催されるウォーキング、ノルディックウォーキング大会の情報を共有しながら、湯梨浜町及び鳥取県中部地区の魅力として発信する。							財源の確保						
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
計画		「ケータイで健康づくりウォーキング」記念大会		東郷池春の健康散策ウォーキング		SUN-IN未来ウォーク		湯梨浜ナイトハイク		東郷池秋の健康散策ウォーキング		ノルディックウォーク湯梨浜大会(全国大会)			
実績		4/27「ケータイで健康づくりウォーキング」記念大会		5/27 東郷池春の健康散策ウォーキング		6/16~17 SUN-IN未来ウォーク		8/18 湯梨浜ナイトハイク		10/13 カフェippoから歩く秋の東郷湖、歴史ロマンウォーク		10/14 東郷池秋の健康散策ウォーキング		11/10~11 SUN-IN未来100kmウォーク	
		日本市民スポーツ連盟イヤーラウンド認定コース（中部地区10コース） ■龍鳳閣・東郷湖畔周回コース(12km) ■はわい・馬ノ山・日本海眺望コース(10km)													
25-1	実施の方針	県内外はもとより、国外の愛好者からも評価の高い東郷湖周を拠点としたウォーキング、ノルディックウォーキング大会の情報を共有しながら、湯梨浜町及び鳥取県中部地区の魅力として発信するとともに戦略的に活用する。							進捗状況・実績（事業効果）					<ul style="list-style-type: none"> ◆4月27日 「ケータイで健康づくりウォーキング」記念大会 [参加人数：125人] ◆5月27日 東郷池春の健康散策ウォーキング [参加人数：大人 297人/子ども 9人 計306人] ◆6月16~17日 SUN-IN未来ウォーク [参加人数：2日間延べ約2,800人] ◆8月18日 湯梨浜ナイトハイク [参加人数：89人] ◇カフェippoオープンウォーキングステーション ◆10月13日 カフェippoから歩く秋の東郷湖、歴史ロマンウォーク [参加人数：約200人] ◆10月14日 東郷池秋の健康散策ウォーキング [参加人数：190人] ◆11月10日~11日 SUN-IN未来100kmウォーク [参加人数：26人+2チーム] ◆11月11日 全日本ノルディック・ウォーク全国大会in鳥取 湯梨浜 [参加人数：113人/子ども2人 計115人] ◆通年 日本市民スポーツ連盟イヤーラウンド認定コース 	
	事業の目標	—							目標に対する達成度					—	
	現在までの評価	—							最終評価					—	

平成24年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	
目標	
数値目標	

No.	取組名 東郷湖活性化プロジェクト推進会議												
26	関係課	企画課、町民課、産業振興課、建設水道課 生涯学習・人権推進課、健康推進課					関係者	各関係団体				実施主体	東郷湖活性化プロジェクト推進会議
	実施計画	東郷池をシンボルとした総合的な観光振興、農林水産業振興、環境施策及び文化等を推進する。また、活動状況をホームページ等で情報提供する。							財源の確保			既定予算で対応	
実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	計画			第1回推進会議	HP更新			第2回推進会議	HP更新				第3回推進会議
実施の方針	実績			第1回推進会議	HP更新			第2回推進会議	HP更新				第3回推進会議
	実施の方針	事業を推進していく中で連携が必要なものは、随時調整、検討する。					進捗状況・実績 (事業効果)			<ul style="list-style-type: none"> ◆第1回推進会議 平成24年6月5日(火)開催 HP更新 平成24年7月 ◆八頭町立八東中学校1年生の「輝きセミナー(総合的な学習の時間)」で地域活性化を目指すプロジェクトとして取り上げられる。 (平成24年10月10日 校外学習のため来町:1年生47名、引率者6名) ◆第2回推進会議 平成24年10月25日(木)開催 HP更新 平成24年11月 ◆第3回推進会議 平成25年3月29日(金)開催 HP更新 平成25年4月 			
事業の目標	事業の進捗状況を随時ホームページ等で公開する。						目標に対する達成度			100%			
現在までの評価	—						最終評価			事業の進捗状況をホームページで公開し、活動内容の情報提供に努めた。また、分野の見直し・事業の追加を行った。			

